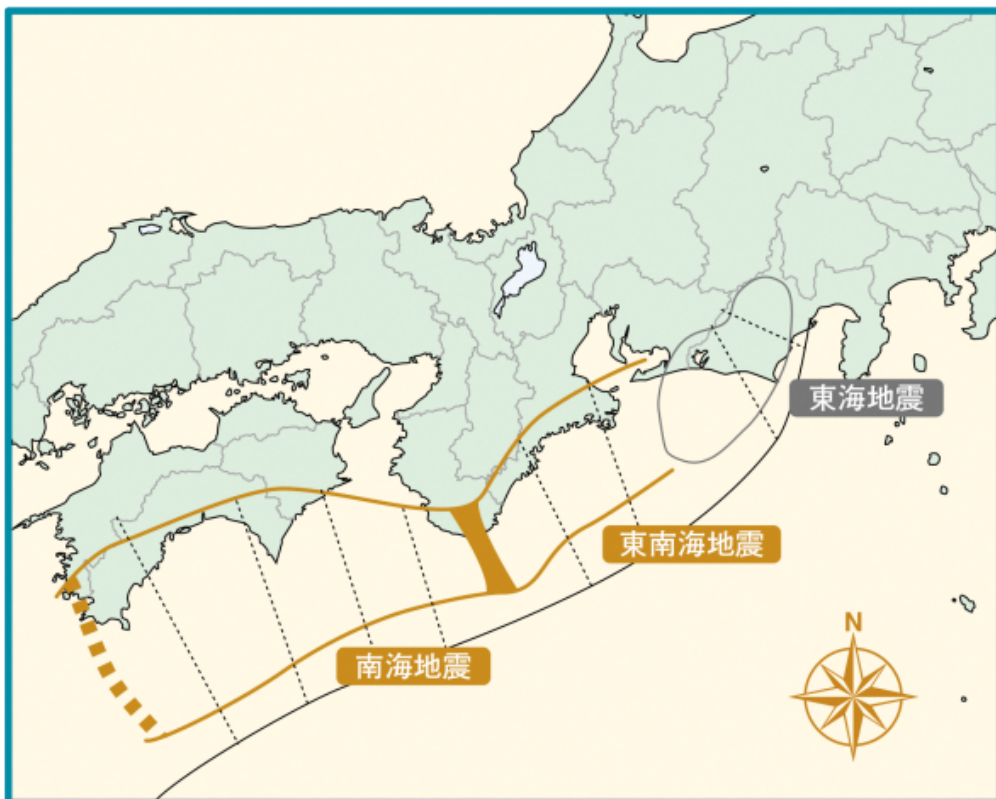


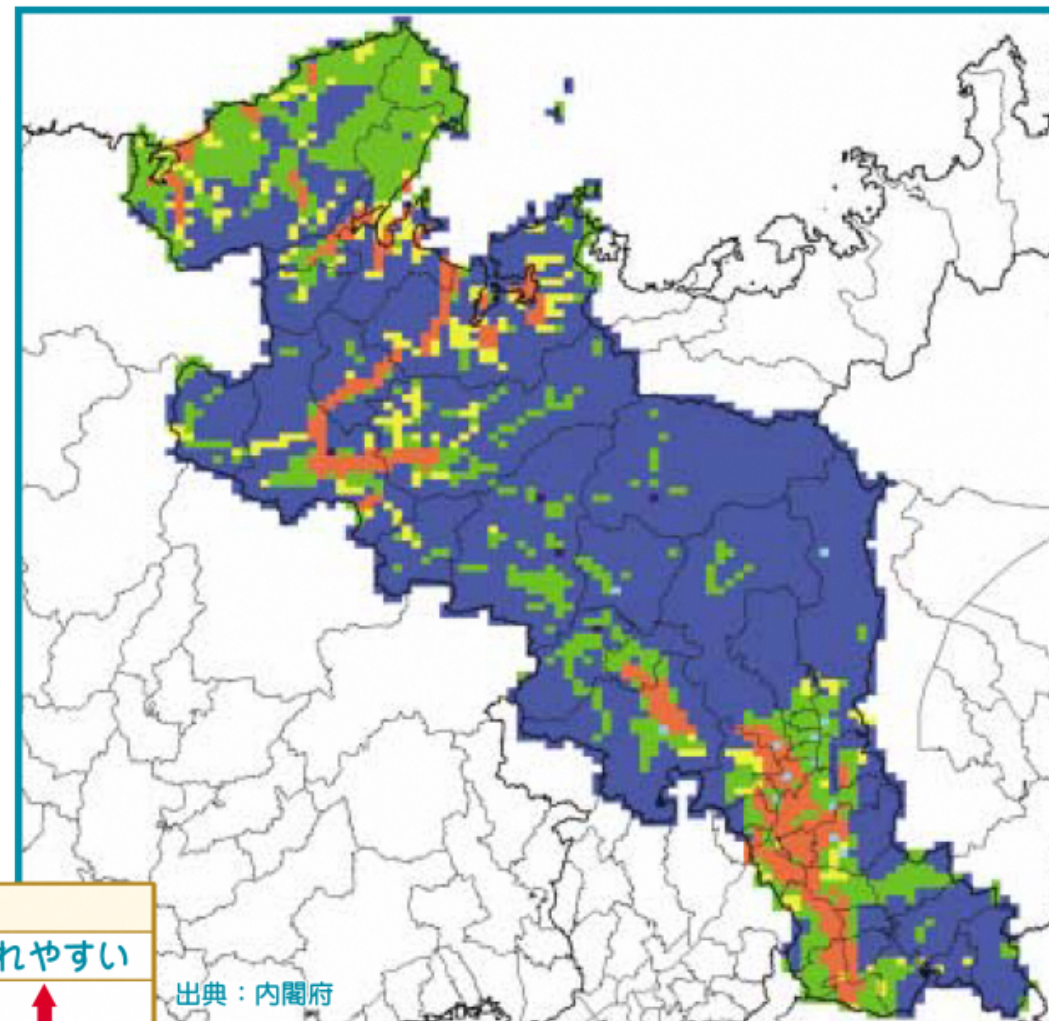
東南海・南海地震の震源



東海から九州地方にかけて、甚大な被害の発生が想定されます。また、海溝型であるため、津波による甚大な建物被害や、人的被害の発生が想定されています。

計測震度増分	色	
1.0～1.65	赤	ゆれやすい
0.8～1.0	オレンジ	↑
0.6～0.8	黄	
0.4～0.6	緑	
0.2～0.4	青	
0.0～0.2	紫	
-0.95～0.0	黒	ゆれにくい

内閣府が発表した表層地盤の揺れやすさマップ（京都府）



地形や地質調査などのデータを基に作成したマップ。地震の規模に関係なく、表層地盤の軟らかさによって揺れ方が変わり、軟らかい場所ではより強く揺れることがわかります。